

子育て支援者向け研修事業〈小規模研修会〉

子育て支援の現場における 文化体験プログラム研修会 2011

～観て、聴いて、演じて、学ぼう!～

※託児あります。



2011年12月11日(日)

10時～12時30分

子育て支援センターさいたま北
(JR高崎線宮原駅西口徒歩2分)

2012年1月22日(日)

10時～12時30分

子育て支援センターさいたま北
(JR高崎線宮原駅西口徒歩2分)



— 研修会 A —

「子どもの感性を育むには」

～演劇(文化・芸術)体験指導～

講師:たいらじょう〈人形劇俳優〉



— 研修会 B —

「子どもの創造力を育むには」

～ウレタンであそぼう～

講師:納富 俊郎〈人形劇団ののはな〉



この研修会は、子育て支援の現場のスタッフ等の担い手、将来担い手になろうとする人、子育て中の親、行政関係者を対象に、現場で活用できる、文化体験プログラム研修会(講座・実演・実習、交流)を、専門家の指導により実施します。そのことによって、子育て支援の現場で活用できる文化体験プログラムを充実させ、子育て支援の現場や家庭において表現あそびを多彩に実施していくための契機としていきます。

主催:特定非営利活動法人子ども文化ステーション・財団法人こども未来財団

◎ お問合せ・ご連絡先 ◎

特定非営利活動法人 子ども文化ステーション
さいたま市北区日進町3-757-2 さいたま北NPOプラザ202
TEL / FAX 048-653-0407
E-mail kodomobunka05@ybb.ne.jp

子育て支援の現場における文化体験プログラム研修会

～観て、聴いて、演じて、学ぼう!～

－ 研修会 A －

「子どもの感性を育むには」

～演劇(文化・芸術)体験指導～

想像力の扉をひとつ開けば、そこは瞬く間に劇場となり、喜びと感動に満ちた幸せな気持ち溢れ出します。五感に響く演劇体験は、子どもの感性を高め、心の発達を促します。全国各地で乳幼児のための演劇公演を多数実施している講師自らが、誰でもどこでも出来る劇場体験術を直接指導。人形や歌、言葉(台詞)、遊戯・手遊びなどをいながら、演劇的な表現遊びを「豊かな語りかけ」と共に構成する方法論を、劇の実演を交えながら丁寧に解説・指導いたします。コミュニケーション能力を向上させ、保育、子育ての現場ですぐに役立つプログラム。この機会に是非ご参加ください。

講師：たいらじょう (人形劇俳優)

◇講師プロフィール◇

1994年、12歳のときに、ひとり人形劇「どんぐりと山猫」(宮沢賢治原作)で札幌の人形劇界にデビュー。19歳のときに拠点を東京に移しジョウズグループを設立。演出、美術、構成、操演にいたる全てをひとりで行う独自のスタイルで本格的なプロ活動を開始。以後、大人のためのR-15人形劇から赤ちゃんのための人形劇まで、多彩な演目を国内外にて上演すると同時に、多数の講演活動や演技指導を行う。2008年、子どものための人形劇作品が、厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財に認定され、中でもオリジナル作品の「お花のハナックの物語」は平成21年度の推薦作品の中で特に優れた作品として「特別推薦」が認定されると共に、「児童福祉文化賞推薦作品賞」を受賞。多数の新聞・雑誌のほか、TV「とくダネ!」(フジ)や「NEWS23」(TBS)などの報道番組でも取り上げられる。

－ 研修会 B －

「子どもの創造力を育むには」

～ウレタンであそぼう～

子どもの笑顔は、私たちが幸せにしてくれます。その笑顔は親や周りの大人の方々の愛情で生み出されています。そんな周りの大人の方々がもっとすてきになるように、子どもが遊ぶ魔法を勉強いたしましょう。今回は、身近にある、ウレタンを使って人形遊びをいたします。オリジナルの人形を作って、演じて、あそびましょう。

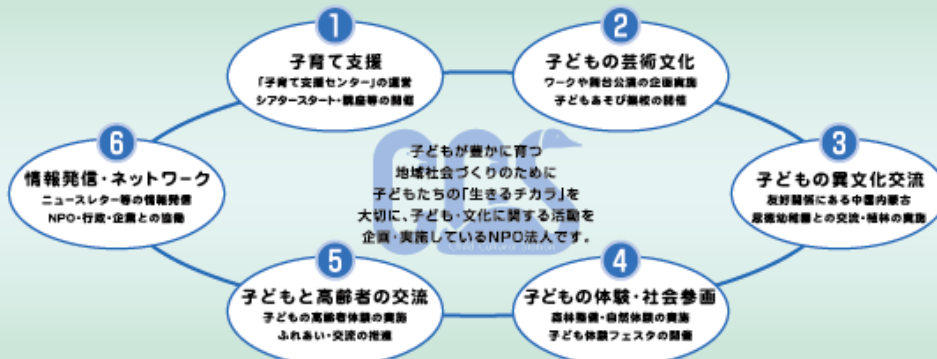
2人や3人でやると面白い事がたくさんできると思います。皆さんが魔法の学校で学んだら、子どもたちやお母さんにも教えてあげて一緒に楽しみましょう。何しろ子どもたちは参加する事で成長して行くのです。小さな魔法使いが生まれるといいですね。

講師：納富 俊郎 (人形劇団ののはは)

◇講師プロフィール◇

1951年長崎県諫早市生まれ。大学の人形劇サークルで、その楽しさに目覚め、ブークに入団。以後25年ほど東京で活動をする。1998年より、妻の実家の北九州に移り、「人形劇団ののはな」を結成。主に小さい子どもを対象とした人形劇を創り、全国で公演している。作品はすべて厚生省の推薦文化財の指定を受け、平成21年には「ちいちゃんにん」が児童福祉文化賞(児童演劇最優秀グランプリ・厚生労働大臣賞)を受賞している。また、人形劇の公演だけではなく、人形作りのワークや人形劇の指導、朗読や群読の指導なども積極的にこなしている。子どもたちの楽しい笑顔と幸せを願い、親や地域の方々と共に歩んで行きたいと考えています。

特定非営利活動法人 子ども文化ステーションとは



↓ お申込み用紙 FAX 048-653-0407 ↓

※ 締切り 研修会A 12月2日(金)まで、研修会B 1月13日(金)まで。《定員各25名・託児5名》※ 定員になり次第締め切らせて頂きます。

名前(ふりがな)	団体名・施設名	託児	研修会	
			A	B
住所 〒	-	電話	()	
市		FAX	()	

※個人情報取り扱い_ご記入いただいた個人情報は、特定非営利活動法人子ども文化ステーションが取得し管理します。今回の事業以外の目的に使用することはありません。